



よこはましりつとよおかしょうがっこう  
横浜市立豊岡小学校

れいわ ねん がつなのか  
令和4年1月7日

# 学校だより

がっこう  
1月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL 045-581-3248

がっこうきょういくもくひょう まな あ たか あ  
学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

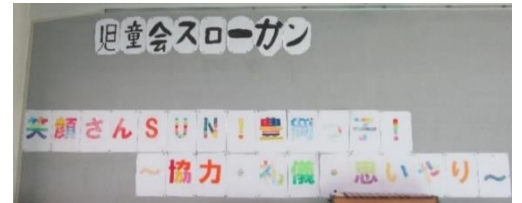
## えがお 「笑顔さんSUN!プロジェクト」

こう ちょう なりた れいこ  
校長 成田 玲子

あけましておめでとうございます。

横浜は今年も、寒くはありましたが柔らかな陽射しに包まれた穏やかな新年を迎えることができました。変異株の出現と新規感染者数増加の報道が続く年末年始となっしまい、少し不安な状況ではありますが、今年も感染症対策を継続しつつ、子どもたちの成長に向け、教職員一丸となって取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月は、昨年末に全校で取り組んだ「笑顔さんSUN!プロジェクト」をご紹介します。「笑顔さんSUN!」は、今年度の児童会スローガン「笑顔さんSUN!豊岡っ子!~協力・礼儀・思いやり~」からきている言葉です。スローガンは、毎年、計画委員会の子供たちが中心となり、豊岡小学校がより素敵な学校になるようにと考えて作成してくれているもので、子供たちも目にしやすい「みんなの広場」に掲示されています。このスローガンに合わせて、人権委員会の子供たちが11月に「笑顔さんSUN!プロジェクト」を代表委員会に提案し、12月の人権週間とも重なる時期に取組を進めてきました。



各学級では、どうすれば笑顔になれるのか、笑顔が増えるのかを考え、学級としてどんなことに取り組むかを決めるところからプロジェクトがスタートしました。「ふわふわ言葉を使おう」「友達の良いところを見つけて伝え合おう」「休み時間にみんなで遊ぼう」「あいさつ」「小さな親切」など学級によって取組は様々ですが、どの学級も工夫して取り組んでいました。

下の写真は、今、児童会スローガンの向かい側の壁に掲示されている「笑顔さんSUN!プロジェクト」の振り返りです。ある学級の振り返りには、休み時間にみんなで遊ぶために、全員から遊びを募集して何をするのか決め、休み時間に仲良く遊んだことで「みんなで遊ぶと楽しくて、みんなの笑顔がいっぱいになる」ことに気付いたと書かれていました。ふわふわ言葉を使おうと決めた学級の振り返りには、使うことが当たり前になったり、みんなにやさしくできるようになったりしたと書かれていました。6年生の振り返りには「これからもみんなと仲良く学校生活を送ろう」「世界はありがとうでみちあふれている!」「これからもたくさん人の良いところを見つけたい!」と頼もしい言葉が並んでいました。

このような取組を重ねることで、子供たちは、多くの人とともに過ごす社会では相手を思う気持ちが大切であることを実感できると考えます。そして、子供たちの心に強く刻まれていくことと思います。「笑顔さんSUN!プロジェクト」が終わっても、やさしい気持ちがいっぱいの素敵な学校になるよう、これからも全校で取り組んでいきたいと思っています。

